

雄峰の由来

「風雪に耐えた高峰は
雄大で気品と自信に満ちている」



雄峰

山内教頭書

第154号

編集・発行 PTA広報部

鹿児島市郡元一丁目20番35号

令和元年7月16日

入学おめでとうございます



1-4



1-1



1-5



1-2



5/24 開校記念1日遠足



1-3

これからの
主な予定

- 前期前半終了 7月19日
- 運動会 9月 8日
- 秋休み 10月17日～22日
- 後期前半終了 12月24日
- 前期後半開始 8月21日
- PTA研修視察 9月27日
- PTA教育講演会 11月25日
- 日曜参観 8月25日
- 文化祭 10月 8日
- 学年・学級PTA 11月25日～27日

近づくことを願う次第です。
めながら、生徒の皆さんが
自らの目標や理想に確実に

たこともありま
二つの「二歩」を心にと
「真意を伝えあい、一歩一歩
理想を追い求める生徒会」
これは、現在の生徒会目標
です。「二歩一歩」という言
葉には、目標や理想に向け
て努力を積み重ねる「継続
の重要性」が合意されてい
ます。
「二歩一歩」とともに重要
であると思うことが、「最初
の一歩」です。それは、勇
気を出して、新しい世界に
踏み出す「チャレンジの重
要性」を合意します。私自
身、チャレンジの対象が大
きすぎ、「最初の一歩」を踏
み出せないことがありまし
た。その一方で、「最初の一
歩」さえ踏み出せば、「二歩
一歩」努力することによって、
目標を達成することができ
たこともありま



校長
山口 武志

「二歩一歩」と
「最初の一歩」

change

(れ)(い)(わ)で
あいうえお作文に
チャレンジ!
「新たな時代への抱負」

★学年主任の先生 ✨新任の先生

教頭

・英語



やまうち まこと
山内 誠

れ：0カロリーを愛し、
い：いっただましいを
入れて、
わ：私たちの559人の
宝を育てる

主幹教諭

・数学
・卓球部



たけした よういち
竹下 洋一

れ：れっと・いっと・
びー♪
い：いいことあったら、
お握分け！
わ：わを大切に、
豊かに生きよう。

担任 3-4 副担任

・理科
・卓球部

・国語
・陸上競技部

しらた ますみ
白田 真澄

まなべ ごう
眞邊 剛

れ：礼を大切に
い：生き生きと笑顔
を絶やさず
わ：和を結ぶ仕事を
キバる!!

れ：冷静に
い：意思を強く持ち
わ：私を貫く

担任 3-5 副担任

・数学
・軟式野球部

・社会
・女子バレー
ボール部

ささき じゅんや
榊 隼弥

しおいらい としろう
塩入 俊郎

れ：レールがない
人生を
い：一歩ずつ突き進
むために
わ：我が信念を貫い
ていきたい

れ：例年通り
い：いつも通り
わ：我が道をゆく

・音楽

・国語

まいた やすよ
舞田 靖代

ちゅうまん ゆきこ
中馬 由紀子

れ：れいりな
やさしさをもち
い：いくみちに
まよわず
わ：ワイドに
いきていこう!

れ：礼を尽して
い：今を、
これからも
わ：笑って生きる

担任 2-4 副担任

・理科
・バドミントン部
・剣道部

・養教
・合唱部
・吹奏楽部

のぐち ゆうじ
野口 裕二

はまだ ゆみ
濱田 有美

れ：レンタルでも
いいから
い：磯海水浴場でジェ
ットスキーなど
わ：割と思切ったチャ
レンジをするぞ!

れ：冷静、迅速な
対応を心がけ
い：いつも笑顔
を忘れず
わ：若鷹、若花たちと
ともに頑張ります

担任 2-5 副担任

・保体
・ハンドボ
ール部

・国語
・ハンドボ
ール部

おおい ゆきの
大井 幸乃

おがさわら じゅん
小笠原 淳

れ：冷静沈着
い：いつだって笑顔
を忘れず
わ：私らしく生きる!

れ：礼儀正しく
い：いつも穏やか
わ：私らしく生きよ
う

・美術

・技術

かじき あやね
加治木 彩音

いしやま ゆうき
石山 裕輝

れ：冷静さと情熱を
持ち続け
い：いついかなると
きも
わ：我を忘れず強く
生きるぞ新時代

れ：レスポンスを大
切に
い：一心一意に
わ：分かりやすく楽
しい授業をする

担任 1-4 副担任

・国語
・合唱部
・吹奏楽部

・保体
・軟式野球部

よしかわ しんご
吉川 真悟

にしやま たいすけ
西山 泰佑

れ：例外を作らず
い：異論を恐れず
わ：和を乱さず

れ：連帯感や
い：一体感を大切に
わ：「和」を感じられ
る時代にしたい

担任 1-5 副担任

・社会
・サッカー部

・理科
・男子ソフト
テニス部

かわかみ しんいちろう
川上 慎一郎

ひろし なおや
廣 直哉

れ：冷静というより
は熱くるしい
い：いっけん近寄り
がたいけど実は
わ：わかりやすい人
間です

れ：令和元年
い：いつでも挑戦
わ：分かち合い、支
え合いを大切に
して

・家庭

・英語

きりくち まり
切口 真里

ひぐち かおり
樋口 香織

れ：令和の時代を
自分らしく
い：一生を豊かに創造
していけるよう
わ：技と心を磨く
授業をする

れ：Responsibility
to children
い：Imagination
like children
わ：Watching over
children

事務職員

山下 泉
高木 直
松田 直子
今村 恵美子
福田 留美
三輪 玲子
尾籠 りか

養護教諭

2-4と兼任

はまだ ゆみ
濱田 有美

・英語

・英語

ふるどの あいり
古殿 愛璃

ルーク・ウィリアム・ニコラス

れ：Respectの心を
忘れず
い：いつもchallenge
そして
わ：wonderfulな
授業を!

れ：Repair the
earth
い：Invite your
family
わ：Attack the
problem

ゆうき 平成～令和へ Challenge to

校長

・数学



やまぐち たけし
山口 武志

れ：歴史とともに在る附中
い：「一步一步」と「最初の一步」
わ：我が生徒らに、未来を託す

副校長

・理科



ふたがわ みとし
二川 美俊

れ：歴史を重ねつつ
い：いつも前進する
わ：我が附中

三年

担任 3-1 副担任



やまぐち はやと
山口 隼人

れ：レシピのレパートリーを増やす
い：今を大切に生きる
わ：笑って日々を過ごす



ながみね えりこ
永峯 枝里子

れ：Revolution
い：In
わ：Watashi

担任 3-2 副担任



しもだ けいすけ
下田 啓介

れ：歴史の1ページに刻まれる
い：一期一会を
わ：忘れられないものになりたい



つちや まさひろ
土屋 雅宏★

れ：令和初卒業生として、全員で
い：一心不乱に高みをめざし
わ：忘れられない一年にする

担任 3-3 副担任



かわはら たけとし
川原 武敏

れ：連打を浴びてもひるまず
い：一步一步前に出る
わ：我が生涯に一片の悔いも残さない



うとう じゅんこ
鵜藤 順子

れ：冷凍食品
い：一斉出ない
わ：わが家の食卓(せめて休日)

二年

担任 2-1 副担任



まき しゅんすけ
牧 俊輔

れ：レビュー
い：インプット
わ：ワークハード



おいたて なおや
追立 直也

れ：連日の
い：居残りやめて
わ：我が子守り

担任 2-2 副担任



ほかその まいみ
外園 舞美

れ：冷静に
い：今を見極める
わ：私にいつかなれるかな？

2-1と兼任

おいたて なおや
追立 直也



担任 2-3 副担任



みやがたに ゆうじ
宮ヶ谷 雄二

れ：レントゲンには映らない
い：粋な心を
わ：わすれずに



まえのその れお
前之園 礼央★

れ：レム睡眠、ノンレム睡眠確保して
い：一生懸命仕事して
わ：笑って生きるぞ新時代

一年

担任 1-1 副担任



あまの しんや
天野 慎也

れ：令和の時代
い：いけんすつとや
わ：わっぜ頑張る!!



とくなが さとこ
徳永 賢子★

れ：Let's try!
い：いくつになっても
わ：わくわくしたいなあ

担任 1-2 副担任



とよどめ ようしげ
豊留 洋輔

れ：冷静に
い：いつも元気で
わ：若くあれ

1-1と兼任

とくなが さとこ
徳永 賢子



担任 1-3 副担任



ひかし ゆうき
東 佑樹

れ：歴代附中英語科職員に負けない
い：イングリッシュティーチャーを
わ：わたしは目指します



うちだ しずか
内田 しずか★

れ：歴史あるこの附中で
い：一步一步確実に前進し
わ：“私”の新たな時代を築きます!

附属中Q&A

Q「附属」の「附」と「付」の違い

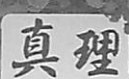
A 国語審議会にて当用漢字の見直しが行われた際、削る字候補の二十八字に「附」が入り、一九五四(昭和二十九)年三月に「当用漢字補正案」として報告された。報道各社はこの案を採用し、「附」を使わないこととして「付属」とし、今日に至っている。しかし、結局この「当用漢字補正案」は内閣告示にならなかった。そのため「附」は現在も常用漢字にある政府の公用文などでは「附属」を使っているようだ。本校は昭和二十六年設立のため「附属」なのではないだろうか。

Q「タンホイザー」を歌うようになったのは?

A 東京学芸社の教科書に載っていた。昭和五十年ごろから附中では歌われはじめたようだ。

Q 七つの校訓と込められた思いについて

A 昭和四十一年四月旧鹿児島青年師範学校附属中学校跡より銀杏七本を移植し、七つの校訓を命名した。「真理」「理想」「自律」「誠実」「友愛」「剛健」「雄飛」それぞれ銀杏には森さん(平成七年卒業)を中心に附中生として進むべき道として考察した文が添えられている。



研究公開 新たな時代を豊かに生きる生徒の育成

令和元年5月17日

～Society5.0で求められる資質・能力の育成を目指して～

Society5.0とは…サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）。狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱されました。（内閣府 HP より引用）

国語 学びをつなげる授業「名作との再会（走れメロス）」 3年5組

伝える喜び

国語科教諭 吉川 真悟



今回は国語科では、「走れメロス」を担任の先生にもう一度読んでもらうためのプレゼンテーションをしよう」と

いう活動を行いました。「走れメロス」のどのような点を紹介すれば、担任の榎先生はこの作品を読んでみたくなるかについて考えることで、新たな「走れメロス」の魅力に気づいたり、登場人物に対する考え方の深まりを感じたりすることができたのではないかと思います。今回初めて研究公開での授業を担当させていただきましたが、子どもたちの活動の様子から、私にとって多くの「学び」を得ることができた授業となりました。

メロスとの再会

三年五組 菅 慶太郎

今回の研究公開では走れメロスをどのように紹介すれば、担任の先生に読もうと思わせられるかを班の一人ひとりと話し合いました。

多くの方がいる中で授業はとても緊張しましたが、班の人たちと意見を出し合い、担任の先生にどのように伝えていくかが少しずつ決まってきました。

あと少して先生への紹介をします。今回の授業を生かして先生に読みたいと思わせる紹介をしたいと思います。

美術 「ここにあるべきベンチとは」～使う人や用途に応じてベンチをデザインしよう～ 2年4組

豊かな生活を創る力を

美術科教諭 前之園 礼央



今回の研究公開で得た周りの意見を取り入れることを日々の生活に結びつけていきたい。

公開に向け、校内の様々な場所の形や色彩などが醸す雰囲気から着想を得て、使う人を設定して気持ちや用途などを考え、学校生活をより豊かにするベンチをデザインする題材の授業を行った。公開当日は、生徒が友達からの意見を基に、デザインに込めた思いや考えなど（理念）と、ベンチの形や色彩など（実際）とのつながりを客観的に捉え、よりよいデザインを考える授業を行った。生徒は「ここにあるべきベンチとは」という問いに対して感性と理性を相互に関連させ、豊かな答えを創造していた。美術科で育むべき資質・能力と共に真の豊かさを感じ考え、表す力も育んでいきたい。

研究公開で得たもの

二年四組 川元 彩央依

研究公開での授業は「楽しい」の気持ちであふれていた。そんな気持ちになれたのは、私だけではなかったようだ。グループの話し合いでは活発な意見交換がなされ、みんなの意見が一人一人の新しいアイデアを引き出していた。美術室は緊張感の中にも「楽しい」雰囲気がいっぱいだった。

理科 身のまわりの現象（光の世界） 1年1組

毎日、コツコツと

理科教諭 白田 真澄



「はい！」高く伸ばされた右手とともに元気な声が理科室に響く。実験に真剣に取り組み、緊張の中で頑張る姿は、私自身のパワーになった。

研究を進める中で、五月と十二月、一年生と三年生など、学びの経験の長さによって、思考・吟味する力や協働の姿が大きく変容していることが分かった。当たり前のことではあるが、何気ない毎日の授業がいかに大切かを強く実感した。同時に、生徒が確実に成長していることに喜びを感じた。これからも授業の大切さを伝えるとともに、目を輝かせながら疑問と向き合う理科好きな生徒を育てていきたい。

クラスの良さを生かして

一年一組 土生谷 華

「鏡に当たった光は、どのように進んでいるのか」という課題に対してみんなで一生懸命に話し合い、結論を出した理科の授業。最初は、周りに先生方が、たくさんいらっしやつととても緊張しましたが、次第に慣れてきていつも通りの授業をクラス全員でつくることができました。とても個性豊かで明るい、というクラスの良さを自分でも感じることができた公開授業でした。

輝く笑顔で心を入れたおもてなし



子どもたちの豊かな未来を創造するチーム力

～“やりがい”のある協働的なPTA活動を通して～

今年度のPTA活動について

PTA会長 中村 博之

平成最後のPTA総会が行われ、令和元年度のPTA活動が始まりました。今年度のPTA研究テーマ「子どもたちの豊かな未来を創造するチーム力」を、“やりがい”のある協働的なPTA活動を通して実践して参りたいと思います。子どもたちが活躍する未来「Society5.0」は、多様な見方・考え方を受入れ新しい価値を創造し挑戦していく時代です。保護者の皆様や先生方と協力して子どもたちの資質・能力が育まれ、成長できるように応援していきたいと思っております。PTA活動への御理解と御協力よろしくお願ひ申し上げます。



山桜魂（いっだましい）

教頭 山内 誠

附属中に着任した春に、先輩からいただいた言葉を紹介します。「山内先生は、どんな桜が好きかな。」唐突な質問に何も答えられなかった。「私は山桜が好きでね。夏、秋、冬にはどこに咲いているかわからない山桜。でも、春になると山の中にその存在感を示す。実に美しい。附属中はそんな存在であり続けなければならない。」積極的に何事にも挑戦する心は欠かせないものだ。同時に、普段は消極的であっても、誰かに何かを求められたときに、咲きほこれる人でありたい。そして、豊かな未来を自ら創り出すべく、これからも山桜魂（いっだましい）を伝え続けていきます。



学年役員

| | | |
|-------|-------|-------|
| 時任 康恵 | 山崎 和美 | 西 なおみ |
| 一学年 | 二学年 | 三学年 |

新役員紹介

| | | | | | | | | | | |
|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 久保 久徳 | 宮内 寛 | 中村 博之 | 山内 誠 | 片瀬 美架 | 野村 浩史 | 野村 浩史 | 野村 浩史 | 野村 浩史 | 野村 浩史 | 野村 浩史 |
| 副会長 | 副会長 | 会長 | 顧問 | 書記・会計 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 |

専門部

| | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 塩入 俊郎 | 濱田 有美 | 西山 泰佑 | 追立 直也 | 日高 友子 | 西郷利江子 | 島名 美和 | 下山 直美 |
| 生活部 | 保健部 | 広報部 | 研修部 | 担当教諭 | 生活部長 | 保健部長 | 広報部長 |

PTA役員

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 片瀬 美架 | 野村 浩史 | 川元めぐみ | 久保和奈利 | 宮内 尚起 | 尾籠 玲子 | 三輪 美俊 | 二川 美俊 | 山内 誠 | 野村 浩史 | 片瀬 美架 | 川元めぐみ | 久保和奈利 | 中村 博之 |
| 監事 | 副会長 | 会長 | 副会長 | 顧問 | 書記・会計 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 | 監事 |

入学献金のお礼

4月8日の入学式におきまして善意の献金が42,471円寄せられました。心身の健康に恵まれない子どもたちの教育に役立つように「入学献金母親の会」に市P連を通じて贈らせていただきました。御協力ありがとうございました。

九附連総会 大分大会 5月10～11日

今年度の実践活動協議会では「子どもたちの豊かな未来を創造するチーム力」を主題に、本校のPTA活動と学校の取組について発表を行いました。発表後指導助言者や他校の方々からお褒めの言葉をいただき、また「母校でも取り組んでみたい」とのお声もいただきました。今回、このような発表の機会に恵まれたことで、鹿児島附属中の先生方・保護者の皆様の「チーム力」を再認識することができました。

専門部役員紹介



保健部



生活部



研修部



広報部

生活部

生活部は本校PTAテーマを基に、「子どもの心理を理解し愛情と厳しさをもって見守り、その健全な成長のために会員の共通理解を図る。」をテーマとして掲げ活動してまいります。

第1回公共交通機関利用のマナー実態調査報告 平成31年4月17日(水)~令和元年5月14日(火)

市内全域から公共交通機関を利用して通学している附中生のマナーの実態を把握し、マナー向上と登下校時の安全対策のため、「公共交通機関マナー実態調査」を行いました。

✿良かった点 ▲改善が必要な点

電停（もしくは駅・バス停）で待つ様子

- ✿ 信号をしっかりと守り、静かに待つことができていた。
- ✿ きちんと整列し、後から来る人のことを考え、前からつめて並んでいた。
- ✿ 乗りきれないと判断し、次の電車を待っていた。
- ▲ 補助バッグが線路の近くまで出ていて、危ないと感じた。
- ▲ 混雑している電停で、周囲の様子がみえていないことがあった。

乗車時、降車時の態度

- ✿ 順番に譲り合いながら乗降できていた。
- ✿ 降車時に運転手の方にあいさつ、一礼ができていた。
- ▲ 乗車口付近に固まって、乗車の妨げになっていた。
- ▲ 降車時のあいさつができていない。もう少し元気にあいさつしてほしい。

車内での態度

- ✿ 他の乗客の邪魔にならないよう、鞆の置き方に気をつけていた。お年寄りや一般の方に席をゆずる姿がみられた。
- ▲ 席は空いていたが座らず、つり革につかまってふざける生徒がいた。
- ▲ 立ちながら宿題をしたり、本を読んだりしていて、危ないと感じた。

服装について

- ✿ 乱れていることもなく、清潔感があり良かった。
- ▲ 組章を忘れ、名札がとれかけている生徒がいた。
- ▲ 男子の頭髪が気になった。

調査を終えて

通学範囲の広い本校では、多くの生徒が公共交通機関を利用して通学しています。学校でもご指導いただいておりますが、通学時のマナーについて、一般の利用者からご意見をいただくことがあります。子どもたちが周囲の方々への思いやりや配慮のある行動ができ、安心・安全に登下校できるよう、ご家庭でも今一度話し合いの機会をもつていただけたらと思います。



研修部

年間
テーマ

子どもの自立を支える家庭の在り方

今年度も会員の皆さまの充実した学びの場を提供できるよう、活動してまいります。『研修視察』を9月27日(金)、『教育講演会』を11月25日(月)の開催に向けて準備中です。たくさんのご参加をお待ちしております。



保健部

年間
テーマ

家族で取り組む 附中生活S・S・O

(食事・睡眠・アウトメディア)

～食に関する取組を中心に～

保健部は年間テーマに基づき、健康な中学校生活を送らせるために、会員相互の研修を深め、連携を図りながら保健活動の企画・運営に当たります。

第1回学校保健委員会 令和元年6月20日(木)

【主な取組】おにぎり弁当の日 10月15日(火) 前期終業式前日実施予定

生徒自身でお弁当を作ることで、豊かな食生活を振り返り、食事を作ってくれる家族や食に対する感謝の気持ちを育てる。
内容：自分に合った量のおにぎりを生徒が用意し、おかずはお漬物や梅干し程度にする。
活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

【定期健康診断の結果について】

視力検査結果：眼鏡・コンタクトレンズ使用の生徒が全体の半数以上(58.8%)。また、矯正視力者の中にもC・Dの生徒の割合が多い(19.7%)

歯科検診結果：健全歯者の割合が高く、未処置歯を持つ生徒の割合が5.7%と低い(本校むし歯保有者31名)。歯並びを気にしている生徒が多い。歯垢・歯肉の状態が気になる生徒が数名いた。

内科・耳鼻科・眼科検診の結果：内科では、肥満傾向や皮膚炎の生徒が多い。耳鼻科・眼科では、アレルギー性疾患が見られ、特にアレルギー性鼻炎が多い。

治療報告書をもったら、早期に医療機関を受診しましょう。

【指導助言】

(内科) 東洋一先生



動物性脂肪の摂りすぎや朝食抜きは生活習慣病につながる。和食の積極的摂り入れが必要。プール熱は、のどの痛み、目の充血、39℃の発熱などの症状がでる感染症なので、うがい手洗いをしっかりする。

(眼科) 伊佐敷誠先生



勉強・読書など1時間近くを見たら、1分遠く(5メートル以上)を見る。また、明るいところで目を離す距離は30センチを心がける。スマホは内斜視になる恐れがある。プールはゴーグルを着用し、目やにや充血があったらすぐに眼科を受診する。

(耳鼻科) 森山一郎先生



成長曲線を少しでもはずれたら要注意。インフルエンザの動向をみると、A型とB型が交互に流行しているので、今年度はB型が流行かも。カタカナ食事は週1回にする。

(歯科) 牧角龍一先生



根菜など野菜を30回よく噛んで食べる。歯ごたえのあるものを食べれば唾液が出るので免疫力が向上する。規則正しい生活、食事を心がけることが大事。

(薬剤師) 中野千夏子先生



附中は路面電車も通る大通りに面しているため、騒音検査を行っている。その他にも照度・空気検査(換気)CO₂測定を検査している。植物採集などは、マダニに注意する。

第26回鹿附連親睦球技大会 令和元年6月22日(土)



今大会、選手の皆さんはベストを尽くし、素晴らしいプレーが続出。体育館は熱気にあふれ、応援も元気づけられ、大変盛り上がりました。各チームの団結力に感動しました。



「凜」を合言葉に全力でプレーしました！
皆様ありがとうございました。



全員バレーで完全燃焼！念願の二連覇達成！
皆様の応援とサポートに感謝です。

優勝



決勝戦まで4試合！
声援を力に澆刺プレー出しきりました！！

2位

学級設営

附属中の伝統の一つである「学級設営」。今年度はコンクールの形式をとらず、クラスカラーや学級目標を丁寧に仕上げ、各クラス力作揃いとなりました。新学年になって、初めての本格的なクラス活動ですが、広報委員を中心に活発な意見交換が行われ、団結して短期間に集中して取り組む姿が見られ、クラスの絆も深まりました。

1組
青



3年1組 あさがお



2年1組 ジンベエザメ



1年1組 パズルのピースと虹

2組
赤



3年2組 山茶花

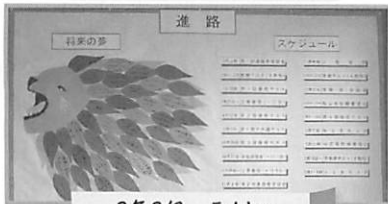


2年2組 木瓜、鶯



1年2組 八重桜

3組
黄



3年3組 ライオン



2年3組 鯉と龍



1年3組 宇宙

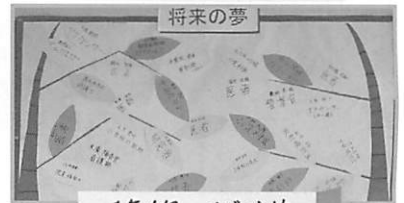
4組
緑



3年4組 マスカット・メジロ



2年4組 クローバー



1年4組 メジロと竹

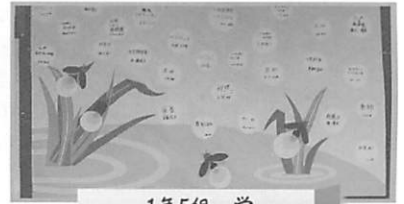
5組
白



3年5組 紙飛行機



2年5組 おおかみ・雪



1年5組 螢

先生の中学時代！

今が未来をつくる



三年一組担任
山口 隼人

初心者で入部した野球部。本気で全国大会出場を掲げて練習した日々が一番に思い出される。顧問は校長先生。専門の先生もおらず、自分たちで練習を試行錯誤する日々。今のように通信機器も普及しておらず、野球経験のある近所の大人や書籍を頼つての練習だった。本気で県を獲れる。そんな実績と自信が出てきた最後の市郡総体。県総体出場のかかる試合で私の悪送球が決勝点となりチームは敗退した。私を責める者は誰もいなかったが、今でもその映像は私の脳裏を離れない。自分たちで試行錯誤した日々も、大事な場面での失敗も、今の私をつくる大切な経験の一つだ。全ての学び・経験が未来に繋がるからこそ、「今」を大切にしたいと生きている。

壁画紹介

新しい時代への活躍を願って

平成最後の卒業生へ、在校生よりモザイクアートが贈られました。イチヨウの葉が向かう光の先は「夢」。空高く舞う鳳凰は、新たなステージへ向かう「挑戦」する姿。未完成の石橋は、先輩方がこれからの未来で「創造」していく新しい時代への架け橋を表現しています。



広報部

雄峰154号編集

私たちが担当しました



- 3-1 肥後
- 3-2 神尾
- 3-3 中川
- 3-4 山崎
- 3-5 田部
- 2年 安松
- 1年 島名
- 田中